

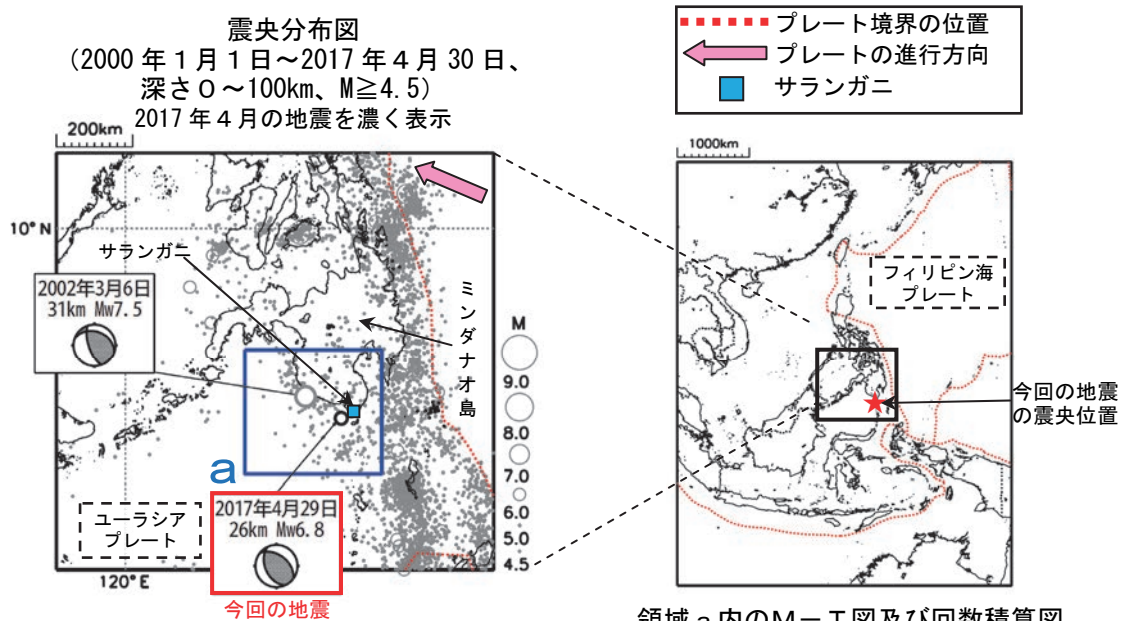
4 月 29 日 フィリピン諸島、ミンダナオの地震

2017 年 4 月 29 日 05 時 23 分（日本時間、以下同じ）に、フィリピン諸島、ミンダナオの深さ 26km で Mw6.8 の地震が発生した。この地震は、ユーラシアプレート内部で発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。フィリピン諸島付近には、フィリピン海プレートとユーラシアプレートの境界があり、フィリピン海プレートがユーラシアプレートの下に概ね西北西向きに沈み込んでいる。

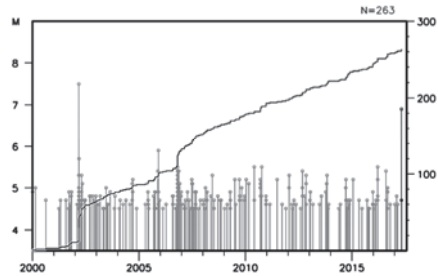
気象庁は、この地震について 29 日 05 時 49 分に遠地地震に関する情報（日本への被害の心配なし）を発表した。この地震により、ミンダナオ島のサランガニで 0.2m の津波を観測したほか、フィリピン国内で死者 8 人等の被害が生じた。

2000 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M5 程度の地震が度々発生している。2002 年 3 月 6 日には、今回の地震の震央の西北西約 100km で Mw7.5 の地震が発生し、死者 15 人等の被害が生じた。

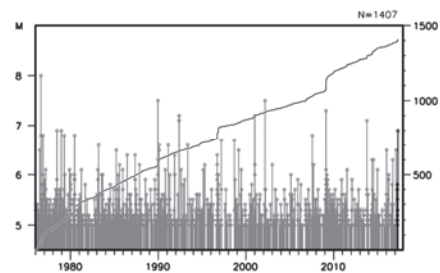
1976 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M7 を超える地震が時々発生しており、1976 年 8 月 17 日には、Mw8.0 の地震が発生し、死者 8,000 人等の被害が生じた。



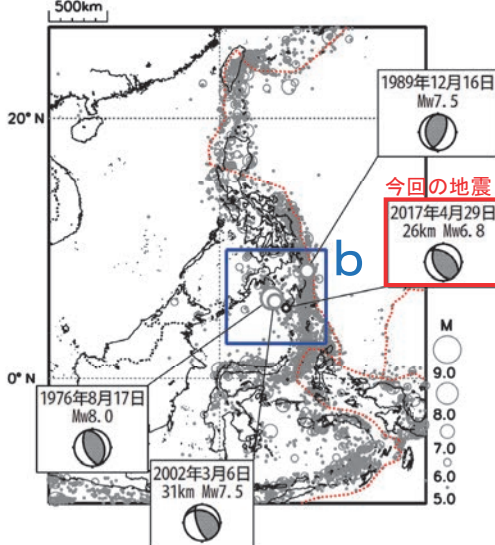
領域 a 内の M-T 図及び回数積算図
 (2000 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日)



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図
 (1976 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日)



震央分布図
 (1976 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日、
 深さ 0～100km、M \geq 5.0)
 2017 年 4 月の地震を濃く表示



※本資料中、今回の地震の発震機構及び Mw は気象庁、1976 年 8 月 17 日、1989 年 12 月 16 日、2002 年 3 月 6 日の地震の発震機構及び Mw は GlobalCMT による。その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による (5 月 2 日現在)。その他の被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) *より引用。

* 参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.